

学校教育目標 夢をもち、共に学び続ける富丘の子



け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子

**自己調整力とコミュニケーション能力
やり抜く力・創造性を育む教育の推進**

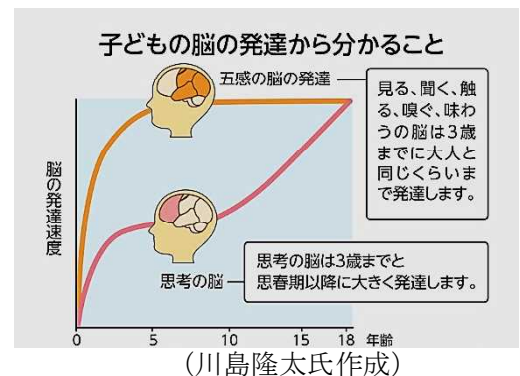
自分の力のはのばせる

長かった夏休みが終わり皆が無事に休みを過ごすことができました。とてもありがたいことです。夏休みは有意義に過ごせたでしょうか。今日から第2学期が始まります。夏休み皆さんは勉強やスポーツや行事などいつもと違った経験ができた人もいるかも知れません。

○だれでものびることができる

私は、川島隆太さんという方のお話を聞く機会がありました。この川島さんは、人間の脳について研究している医師です。

図1のように、「見る、聞く、触るという脳」は3歳くらいまでに発達し、「考える脳」は3歳までにある程度発達し、小学校では高学年ぐらいから大人になるにつれてさらに発達していくそうです。このお話を聞いていてあらためて分かったことがあります。それは、誰でも脳が発達できる可能性を持っているということです。



○成長をストップさせないようにしたい

～早寝・早起き・朝ごはんと友達との関わりを大切に～

しかし、毎日の生活習慣で脳の発達をストップさせてしまっている可能性があるということです。

それは、睡眠と食事とスマートフォンやゲームと関係があるそうです。十分に睡眠をとること、朝食を食べることは、脳にとってよいことだそうです。そして、何よりも怖いのが、スマートフォンやゲームを長い時間使いすぎると学力が下がる以上に、脳がだめになるそうです。同じように勉強した人でも、スマホやゲームを使いすぎると、使わなかった人に比べて頭に入らない学力が下がるそうです。

そこで、4月にも話しましたが富丘小で皆さんに大切にしてほしいことは三つあります。富丘小のシンボルツリーの「けやき」に合わせて、げ「げんきな子」や「やさしい子」き「きいて伝える子」の3点です。この三つを覚えてください。

まず「元気な子」のためには、早寝・早起き・朝ごはんを大切にしてほしいです。学校が始まります。毎日を気持ちよく過ごすためにこのことはとても大切です。

後の二つはみんなでこれからも友達と進める授業やクラスの活動で同じ目標に向かって進んでほしいことです。同じ方向を見て進んで行くことはとても大切なことです。

二つ目の「やさしい子」では、みんなが気持ちよくすごせるためにはどうしたらいいかを考えてほしいということです。

三つ目は「きいて伝える子」です。このためには、普段から言葉にして伝えることを心がけることだと思います。少しずつでも言葉にして表現するとどんどん話せるようになります。

この三つのことを心がけて、2学期も富丘小学校のみんなで力を合わせてすごしてほしいと考えています。

【地域・保護者の皆様へ】

おかげさまで長かった夏休みも、子供たちが無事に過ごすことができました。お声かけ、御指導ありがとうございました。2学期も職員一同協力して富丘小の子供たちの成長につながる学校になりますように努めてまいりますので引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

2学期スタートしました。



昨年までとは違い、様々な制限が解除された夏休みも終わりました。8/25の始業式では、リモートでしたが、どのクラスからも元気よくあいさつや校歌が聞こえてきました。式の中では、校長先生の

お話や児童代表の3年生石川さんの言葉は、どれも2学期への意気込みにあふれた内容でした。各クラスでは、課題や作品を集めたり、久しぶりに会った友達と笑顔で仲良く話したりする様子が見られました。きっと良い夏休みを送れたのではないのでしょうか。いよいよ2学期のスタートです。子ども達にとって健康に過ごすことができ、学習や生活が充実した2学期になるよう富丘小の職員一同全力で取り組んでいきます。

大型紙芝居

7/6に富士宮市地域女性連絡会の皆様が来校し、3年生は、大型紙芝居で「風祭川の歴史や」「富士宮市がどうやってできたのか」について学びました。富丘小の横にある風祭川では、昔からたびたび災害が起こり、田畑や家に大きな災害が起きたことや、災害が起きないように五穀豊穡を願って風祭（神事）が行われていたために風祭川という名前になったことを学びました。また、富士宮は、多くの村が集まって富士宮になったことや製糸が盛んであり、その名前が踏み切り（ペニー紡績踏切）として残っていることなど地区や市の歴史についてわかりやすく学びました。



ふもとの表彰

8/25にふもとの表彰も行われました。本校では59人入選し、代表で6年の時田さんが賞状を受け取りました。校長先生が始業式で話しましたが、思いを言葉等で伝えることはとても大事です。今後も多くの子ども達に挑戦してほしいと思います。



古紙回収

7/9に第1回古紙回収が行われました。皆様の御協力により多くの古紙が回収できました。第2回は来年の1/21に行われます。御協力をお願いします。



エスプラス

7/3に富丘小学校にコアレックスの方が来校し、「エスプラス～地域貢献や社会に出て必要な力を考えるキャリア教育授業」を実施しました。今回の授業では、SDGsや環境問題の視点から「つくる責任 つかう責任」を考え、地元企業であるコアレックスの取り組みについて話を聞きました。雑誌の回収によって大幅に二酸化炭素が削減されることやトイレットペーパーの再生されたものと他社のものとの比較でちがいの無いことに驚きました。そこから、普段使いでも全く問題なく、また、リサイクルの大切さについて気付くことが出来ました。仕事をする上での「必要なチカラ」については、製造工場で働いている方から問題を見付ける力（課題発見力）の大切さを学びました。様々な失敗の中から問題点を見付け解決していくことで高い技術力を得ることが出来たことを知りました。この力は、学校でも大切にしているチカラです。今後もこの力を子ども達が授業や教育活動を通じて身に付けられるよう取り組んでいきます。

